

# FRONTIQUE JOURNAL

2022 夏

vol. **24**

フロンティア・デザイン 広報誌

経営者は決定する人である  
実践行動こそ総て

高井法博

CareColumn

経営計画実施作成セミナーに参加して  
介護事業者・成功の方程式  
雑用専門施設長になるな!

## 経営者としての覚悟。

FRONTIQUE DESIGN Inc

# ラクウェアをお使いの皆様による 介護経営のヒント

## 成功の方程式

後編

アグリマス株式会社  
代表取締役・税理士 小瀬 歩氏



日本全国津々浦々、デイサービス、サービステキ高齢者向け住宅、訪問看護ステーション、接骨院、さらには変わったところでは、介護技能実習生受け入れの協同組合や医療福祉の専門学校教員による理学療法士のキャリア教育、個別機能訓練加算に関するシステム開発、高齢者の終活支援の会社まで、周辺業界にも範囲を広げて経営者、マネジメント層のインタビュウを行ってきました。

今回は医療介護事業者の成功の方程式について考えてみたいと思います。

### 成功の方程式4「地域への貢献、SDGs型のビジネスモデル」

宮崎の「みやこや」、地域密着型のデイサービス、総合事業を運営

しながら地域社会の状況、ニーズを聞きながら、栄養士なども採用して独居の高齢者向けなどお弁当の宅配事業を行ってきました。さらに、そこから拡大をして「子ども食堂」を宮崎で初めて開設し、サービ斯拉インナップを拡大しています。

新潟三条の「NPO地域たすけあいネットワーク」こちらの経営理念は「困ったときはお互いさま」ということで、最初に立ち上げた事業が「地域のたすけあい事業」でした。1時間の利用料金を低価格で設定して、雪かき、草刈り、掃除、洗濯、調理、買い物まで、地域会員同士のお困りごとを対応していきます。その後、コミュニティカーフェもオープンして、さらに地域との繋がりを強めていきながらNPO法人を取得して、満を持して介護事業へと進出、経営を安定させました。

香川丸亀の「アーチ訪問看護」熱き想いをもつ藤川社長。市内での訪問看護、リハビリ事業と合わせて、へき地医療の推進を行ってきています。過疎地域、離島では

行える医療介護の種類も限られています。他の専門職、サービスマスターの方々とも連携しながら、医療にのみこだわらない地域住人に向けたより良く生きていくためのサービス展開を模索されているのは、本当に素晴らしいと感じました。「人と関わりながらまちを知り、まちと共に成長する喜びを感じる」、今後は、他業界のサービスマスターと組み合わせられた形の「パッケージ」を他の離島地域にも展開したいと夢を語ってくれました。

以上、私が考える成功事例を紹介させていただきました。高齢化先進国日本において、医療、介護の業界の位置づけは一層重要になってきている一方で、もはや護送船団方式で一律に守られる業界ではなく、競争にさらされるのも事実です。新たな発想による保険外サービスの創出力、マネジメント力、人材教育力、資金調達力など、経営者自身が経営能力を磨き、社会のニーズをしっかりと見極めながら、その荒波を乗り越えていく手腕が益々問われてくるのだと思います。



配信中



ラクアデイサービスの一日  
見せちゃいます！  
～フロアスタッフ編～



まだまだコロナ禍の収束が見通せない為、弊社グループ企業のフロンティアが展開する「ラクアデイサービス」の見学会もお断りする状況が続いています。

そこで、見学会の代わりに動画を配信させて頂く事となりました。定員45名、インカムを利用しながらラクウェアを使って業務を行っています。以前は午前中を中心に入浴業務を行っていましたが、「機能訓練でかい汗を流し、さっぱりとしてご帰宅頂きたいね。」「入浴を午後にするとう午前中に集中していた業務負担が平準化されるよね。」サービスクラス会議で出た意見を元に話し合いを重ね、2年前程から現在のスタイルとなりました。今回はフロアスタッフの一日をインカムで何を話し、どんな動きをしているのか、実際の定点カメラの映像やインタビュウを交えた動画をご覧いただけます。

見学会の一時間弱では見れない普段の様子をご覧いただけますので、以前お越しいただいた皆様も是非ご覧頂ければと思います。

フロンティア・デザインのYouTube  
チャンネル登録お願い致します



チャンネル登録

このセミナーは、高井会計事務所  
の会長である高井法博氏が、自  
ら教鞭を執り経営者に会社経営と  
は何かを指導するセミナーです。

高井氏自らも13社の会社を経営  
し幾多の困難と立ち向かってきた  
経緯をお持ちなので単なる空理空  
論ではなく、実学を学ぶ事が出来  
ます。

経営計画書の必要性から始まり、  
利益計画、販売計画、資金計画

そして目標貸借対照表まで作成  
するという内容で、講義と共に自  
らの経営計画書を作成するという  
ハードなスケジュールとなっております  
、連日午前3時までかかって仕  
上げている参加者もいらっしゃる  
との事。

そして最後には決意発表をもっ  
て経営者としての覚悟ができ、人  
間性も磨かれるセミナーです。

7月3日から5日間、岐阜グラ  
ンドホテルにて開催され、弊社社  
長と共にディサービスセンター双  
葉の大野様がこのセミナーに参加  
されました。

その感想を伺うことができまし  
たので、ここに記します。



## 高井法博 経営計画実施作成セミナーに参加して



社会福祉法人双葉会  
ディサービスセンター双葉

大野 義和氏

今回、この経営計画実施作成セ  
ミナーにはフロントイークグルー  
プの三嶋社長より「このゼミには  
絶対参加したほうが良い。」とご紹  
介いただき参加しました。

三嶋社長から「わけがわからな  
くなるぐらい頭を使う」と怖い励  
ましを頂いていたため、研修当日  
は恐る恐る会場に入ってみると、  
まだ研修前ということもあってか  
和やかな雰囲気でもっとしたこと  
を覚えていきます。

研修となり高井会長の講義が始  
まると、それまでの空気が一変し  
会場にピリリとした緊張感が走り  
ました。そして、そこに高井会長  
から感じる熱意。

お体を悪くしていると伺ってい  
ましたが、講義されている姿を見  
ていると、自分の体験してきたこ  
とをすべて後進の経営者に伝えな  
くてはという気迫を感じ、そのま



ま話に引き込まれていきました。

研修では、企業はどのようなも  
のなのかという話から始まり、経  
営理念の重要性、人としてのあり  
方など5日間にわたり様々な講義  
がありました。講義以外の時間は、  
他の社長さんとの交流や意見交換、  
講義の内容の見直しなど、少しも  
無駄にできない濃密な時間であり  
大変有意義な5日間となりました。

以前の私は、一日の利用者数程  
度しか数字を気にしていませんで  
したが、セミナーをうけ、色々な  
数字が気になる様になりました。  
セミナーで学んだことをどう活用  
していくのかは、これからの自分  
の行動次第です。研修の中で教え  
られた事を忘れない様、そして他  
の参加者全員に感じた積極性を見  
習い、高井会長のおっしゃられた  
「経営者としての覚悟」を持てるよ  
う精進していきたいと思えます。



【お問合せ】  
株式会社TACT経済研究所  
事務局  
(058) 233-3333



4泊5日で  
会社の未来が  
変わります

税理士法人 TACT 高井法博会計事務所 代表 高井法博が  
生涯をかけて積み上げてきた「経営」の全てを継承  
**経営計画実施作成セミナー**

当社お客様黒字率72%の原点がここにあります。

- 自社について考える貴重な時間でした
- 徹底的に考えた5日間は貴重な体験でした
- 現業とした経営への不安が  
明確になり生じた
- 経営に対する考え方が変わりました
- 経営者として成長することができました

[詳細を見る](#)

次回は12月4日から8日の  
5日間開催されます。

### 三嶋 正貴

どの施設長も忙しく仕事をしていきます。それは業務が多岐にわたっているからなのですが、

「それ、施設長の仕事?」と首をかしげることもしばしばあります。そこで施設長の仕事とは何なのか?をテーマとして数回にわたってお伝えしようと思います。

#### 管理という仕事とは

前回、施設長の仕事とは施設の「売上」、「スタッフ」、「物品」の管理をすることでと話をしました。では、管理とはいったい何を指すのでしょうか?

そこで「管理」という言葉を検索してみました。すると「よい状態であるように気を配り、必要な手段を使ってとりさばくこと。」と出てきました。なんとなくですが、管理とは、よい状態になるようにいろいろなことをするみたいです。

このことから施設長の仕事である施設の「売上」、「スタッフ」、「物品」の管理することとは、「人(スタッフ)・物(物品)・金(売上)」の3つの要素が良い状態になるようにいろいろ動くということがわかります。

では、皆さんの施設はこの3要素がよい状態になっているでしょうか?

もし、良い状態であれば、施設長としてすばらしい仕事をしていきます。この状態が続くように仕事に励みましょう。

しかし、よい状態でない場合は、施設長は仕事をしていません。送迎をやったり電球を買ったりなどの雑用をして仕事をした気にならず、本来の仕事に力を入れるべきです。

そして、よい状態かどうかもわからないのであれば、もう論外です。施設長という役を辞めるか、心を入れ替えて本来の仕事に打ち込むかどちらかです。きつく言いましたが、それだけ施設長としての「自覚」を持ってほしいのです。

「良い状態かどうかなんて、会社は教えてくれないから分かるわけがない。」という声が聞こえてきそうです。もしそう思っているのであれば、それは施設長が社長に聞かないからです。施設長自身が主体的に行動して、社長に聞けばいいのです。

まずは売上高など数字から聞いてみましょう。そうすれば、ほと

んどの社長は教えてくれます。そして、うちの施設長もやる気になったのかと喜んでくれます。もし、教えてくれなかったらそんな会社はさっさとやめた方がいいでしょう。

そのうち潰れますから・・・。

### まとめ

#### 施設長の仕事

社長に

[売上高] [月の利用者数] [平均介護度]

を聞いてみる

河合の

#### 編集後記

子供の頃から盆踊りが大好きで、小学生の頃は地元の盆踊りに自転車を飛ばし、自動車免許を取ってから市内だけでなく、郡上市八幡町で行われる『郡上踊り』や白鳥町の『白鳥踊り』その他、県内外で行われる盆踊り情報を調べて踊りに行き始めました。コロナウィルスの影響でここ2年間で中止されていた各地域の盆踊りも今年は少しづつ再開され物足りなさを感じていた夏に活気が戻ってきました。ただ、残念な事に今までは特例として認められていたけれど現代の消防法では許可が下りない花火や祭りがいくつかひっそりと姿を消してしまいました。当たり前だと思っていた行事は地域の皆様やボランティアの方々のご尽力により開催されていた事に改めて気づき、世の中の色々な事柄も、表に出ている部分は本当に僅かで、むしろ陰に隠れた努力や行いが多くある事を感じました。

今回、経営計画実施作成セミナーにご参加された大野様は会社からの指示では無く、ご自身の為、施設の為にと自費で参加されたとの事。この事は表には出ない事かもしれませんが、きつと今後の施設運営や共に働く職員さんとの関わりなど形となって現れ、ご自身はもちろん、デイサービスセンター双葉さんの喜びとなる事でしょうね。

『ラクウエア』が繋いでくれたご縁による、とても嬉しい変化。

こんな変化は大歓迎。私もいくつになっても新しい事を取り入れ、良い変化が出来る人になりたいと思いました。

